# 茨 建 協

# 2022/6

ニュース

No.635





### 茨城の土木遺産

### 川口川閘門

(公園展示施設となった門扉、土浦市)

明治39年 (1906年) 竣工

霞ヶ浦から土浦市街地への洪水の逆 流を防止するため、川口川の河口部に常 磐線の盛土と接続して設けられたレンガ 造りの閘門。幅約8m、高さ約2m。川 口川は市街地整備の進展とともに埋め立 てが進み、昭和50年前後に完全に機能 を廃止し、閘門の区間は常磐線を潜る 地下道となった。閘門の門扉は開いた状 態で道路に姿を留めていたが、昭和58 年の高架道工事に伴い撤去され、別の 場所で保管された。しかし昭和61年、 市民からの要望を受けて土浦市が、閘 門が存在した地下道に隣接する公園の 展示施設として、当時の門扉1枚、排水 ポンプ1基を設置。先人の汗と涙の結晶 である閘門を後世に伝えている。

#### ▼ 令和4年度定時総会を開催

- ▼ 令和4年度の新役員が決定
- ▼ 円滑施工へ関東地方整備局と懇談会
- ▼ 足立参議院議員が国政報告会

本会ホームページに「茨建協ニュース」の内容を 掲載しています。ご活用ください。

### 本会はコンプライアンス (法令遵守) を さらに徹底します

#### 発 行 (一般社団法人) 茨城県建設業協会

₩ 310-0062 茨城県水戸市大町 3-1-22

電 話 029-221-5126 (代)

H P http://www.ibaken.or.jp/

編 集 日本工業経済新聞社·水戸支局

/主な内容

## 経営力強化し、人材育成を

### - 石津会長の続投承認、本会が令和4年度総会

本会の令和4年度定時総会が5月25日、水戸市の茨城県建設技術研修センターで開催されました。 議事では令和4年度の事業計画などが報告され、令和3年度の収支決算を承認。役員改選では理事、監 事を選任し、その後の理事会で石津健光会長の3期目続投、副会長6人の再任が承認されました。定款 の一部改正では舗装部会を本会の部会として位置付け、建設未来協議会を青年部に、建女ひばり会を女 性部として規定することが承認されました。また若手や女性の意見を本会の運営に反映させるため、建 設未来協議会と建女ひばり会の正副会長を本会理事に登用することで理事定数を増員することも承認さ れました。

あいさつで石津会長は、新型コロナウイルス感染防止対策と社会経済活動の両立、建設資材の高騰、担い手の確保・育成、働き方改革など地域建設業が直面している課題を指摘。「協会として課題の解決に向け、各種事業に積極的に



石津会長

取り組んでまいりたい。会員各位のご理解、ご協力をお願いしたい | と述べました。

来賓あいさつでは、本会顧問である白田信夫県 議会議員、石井邦一県議会議員、星田弘司県議会 議員、今夏の参議院議員選挙に茨城県選挙区から 自民党公認候補として出馬する加藤明良氏が、そ れぞれ本会の活動を称えるとともに、協会と会員 企業のさらなる発展を祈念しました。

議事では令和3年度事業、令和4年度事業計 画・収支予算が報告されました。

令和4年度も、公共事業予算の安定的な確保・拡大への要望活動、新・担い手3法など法改正への対応、経営改善に資する講習会などの開催、生産性向上に関する取り組み、地域貢献活動などを積極的に推進します。

人材の確保・育成では現場見学会、インターン



総会では定款の一部改正も承認されました

シップなどを行います。

働き方改革では、令和4年度から毎月第1・第 2・第3・第4土曜日を県内公共工事の一斉休工 としました。

女性活躍の推進では「建女ひばり会」が女性技術者・技能者の入職促進と定着に取り組みます。 建設キャリアアップシステムへの対応、労働災害 防止活動なども推進します。

役員改選では理事84人、監事7人を選任。総会後の理事会で正副会長などを選出しました。

続投となった石津会長は、退任された役員に 感謝の意を表し、「各支部のご意見を伺いながら、 協会運営に努めていく。皆さまのご支援、ご協力 をお願い申し上げる」と抱負を述べました。

### 令和4年度 本会の新役員 (敬称略)

本会の令和4年度の理事、監事が5月25日の総会で承認されました。また総会後の理事会で正副会長などが選任されました。令和4年度の役員を紹介します。

#### 会 長

◆石津 健光(常総開発工業(株))

#### 副会長

- ◆細谷 武史(大昭建設㈱)
- ◆秋山 光伯(㈱秋山工務店)
- ◆大藤 博文 (株)大藤組)
- ◆下田 德行(菅原建設㈱)
- ◆小林 伸行 (㈱)新みらい)
- ◆新井 孝 (㈱新井建設工業)

#### 理 事

#### 〔水戸支部〕

- ◆田口 誠壽 (㈱田口工務店)
- ◆田口恵一郎 (田口建設工業㈱)
- ◆株木 貴史(株木建設㈱)
- ◆根本 勝義 (㈱根本工務店)
- ◆木村 晃 (大昭工業(株))
- ◆小高 直行(예束海組)
- ◆鈴木 勝彦 (㈱鈴木良工務店)
- ◆秋山 進(㈱秋山工務店)
- ◆大貫 茂男 (株)大貫工務店)
- ◆尾曽 賢和 (東洋工業株))
- ◆関根 貴雄(㈱関根工務店)

#### 〔太田支部〕

- ◆瀬谷 實(瀬谷建設㈱)
- ◆梅原 基弘 (㈱梅原工務店)
- ◆井坂 陽介(株)井坂組)

#### 〔常陸大宮支部〕

- ◆髙野 潔 (株)髙野工務店)
- ◆浅川 清司 (㈱浅川建設)
- ◆瀧 文雄 (㈱)瀧工務店)
- ◆千葉 和男(東水建設㈱)
- ◆鶴田 哲男 (株)鶴田組)
- ◆大久保良弘 (㈱)若葉工務店)
- ◆橋本 直行(橋本建設㈱)
- ◆河野 武(株)河野工務店)

#### 〔大子支部〕

◆椎名 義正 (㈱)椎名工務店)

#### [高萩支部]

- ◆鈴木 一良(鈴縫工業株)
- ◆千葉 順(㈱千葉工務店)
- ◆中野 章 (㈱)根本組)
- ◆沢畑 正剛(日立土木(株))
- ◆樫村 守 (㈱岡部工務店)
- ◆白土仙一郎 (㈱)白土工務店)

#### 〔鉾田支部〕

- ◆羽生 義隆 (㈱)羽生工務店)
- ◆伊東 久夫 (株)伊東建設)
- ◆高橋 修一(高橋建設㈱)
- ◆田口 年彦 (㈱田口建設工業)
- ◆藤﨑 政行 (藤﨑建設工業(株))

#### 〔潮来支部〕

- ◆松﨑 里志(松崎建設㈱)
- ◆小山 竜男 (小若建設㈱)
- ◆阪口 樹利 (三光建設(株))
- ◆重田 弘明 (㈱鹿島建設)
- ◆松﨑 陽樹 (㈱松崎土木) ◆関 伊津夫 (㈱茂木工務店)
- 〔竜ケ崎支部〕
- ◆松浦 一久(松浦建設㈱)
- ◆熱田 勝義 (平山建設㈱)
- ◆佐々木孝夫(常磐建設㈱)
- ◆増川 剛 (増川建設株)
- ◆木村 保幸 (キムラ工業株)
- ◆根本 和明(日高見建設工業(株))

#### 〔土浦支部〕

- ◆齋藤 実 (㈱)斉藤建設)
- ◆大和田米吉 (㈱)大和田建設)
- ◆吉田 雅幸 (ヤシマ建設㈱)
- ◆酒井 幸一 (㈱)霞工業)
- ◆池田 有孝 (池田林業(株))
- ◆関 和郎 (株)折本工業)
- ◆山口謙太郎(池田技建工業株)
- ◆市原裕一郎 (㈱)市原工業)
- ◆髙野 修也(星田建設工業㈱)

#### 〔筑西支部〕

◆小藥 拓巳 (㈱)小薬建設)

- ◆白田 唯雄(白田工建㈱)
- ◆小貫 勝重(小貫建設㈱)
- ◆大内 康意 (大内建設㈱)
- ◆仲川 孝 (㈱)仲川建設)

#### 〔常総支部〕

- ◆中川原 勇(石塚産業㈱)
- ◆山本 宗一(㈱下妻建設)
- ◆染谷 正美(染谷建設㈱)
- ◆大坂 勇(大坂建鋼㈱)

#### 〔境支部〕

- ◆小沢 勲(小沢道路㈱)
- ◆野口 惠夫 (㈱野口組)
- ◆高橋 正 (㈱)高橋芝園土木)
- ◆菊地 和幸 (㈱五霞建設)

#### 〔建設未来協議会〕

- ◆鈴木 達二(鈴縫工業㈱)
- ◆櫻井 俊一(櫻井建設工業㈱)
- ◆内藤裕一郎 (株)内藤工務店)
- ◆栗山 秀樹 (栗山工業(株))

#### [建女ひばり会]

- ◆柳瀬 香織(海老根建設㈱)
- ◆高野 和子 (㈱)鯉淵工業)
- ◆石井 髙子(桂建設㈱)

#### 〔員外〕

- ◆岩上 康雄(県建設業協会)
- ◆大内 光浩(県建設業協会)

#### 監 事

◆宇野 健司

(字野建設工業㈱、水戸支部)

◆小林 満

(㈱)小林工務店、常陸大宮支部)

◆迫 祥三郎

(サコー建設㈱、高萩支部)

◆細田 誠一

(誠殖産工業㈱、潮来支部)

- ◆山本 和男 (㈱山本工務店)
- ◆森 寛樹(森建設㈱、筑西支部)
- ◆原 則彦(東日本建設業保証㈱)

### 会長表彰等受賞者(敬称略・順不同)

本会の令和4年度会長表彰式が5月25日の定時総会前に行われました。全国建設業協会会長表彰、建設業福祉共 済団理事長表彰の受賞者伝達式も実施されました。長年にわたり業界の発展や建設業福祉共済事業に貢献した会員企 業や代表者、従業員を称えるものです。おめでとうございました。

#### 茨城県建設業協会会長表彰

#### 【第3条(特別功労)】

- ◆石井あつ子(侑)石井建設代表取締役、太田支部)
- ◆千葉和男 (東水建設㈱代表取締役、常陸大宮支部)
- ◆野木滋 (㈱)有路工務店代表取締役、常陸大宮支部)
- ◆益子正義(예益子代表取締役、大子支部)
- ◆山本淳一(東海建設㈱代表取締役、高萩支部)
- ◆中野穣二(日晃茨城計測㈱代表取締役、高萩支部)
- ◆鬼澤明(鬼澤建設㈱代表取締役、鉾田支部)
- ◆山岡昭雄(小若建設㈱取締役、潮来支部)
- ◆方波見昌子(県建設業協会潮来支部職員、潮来支部)
- ◆姥貝澄子 (㈱姥貝組代表取締役、潮来支部)
- ◆松浦一久(松浦建設㈱代表取締役、竜ヶ崎支部)
- ◆山口謙太郎(池田技建工業㈱代表取締役、土浦支部)
- ◆白田唯雄(白田工建㈱代表取締役、筑西支部)
- ◆山本正一(㈱山庄工業代表取締役、常総支部)
- ◆初沢真一(初沢建設㈱代表取締役、常総支部)
- ◆菊池忠行(㈱菊池工業代表取締役、境支部)

#### 【第5条 (会員の従業員)】

- ◆岡田豊 (㈱)鈴木良工務店、水戸支部)
- ◆長谷川治(菅原建設㈱、水戸支部)
- ◆谷津修一(株木建設㈱、水戸支部)
- ◆高岡藤夫(珂北開発㈱、太田支部)
- ◆檜山正義 (㈱)小林工務店、常陸大宮支部)
- ◆桜井正明 (㈱大藤組、大子支部)
- ◆菅野隆雄 (株秋山工務店、高萩支部)
- ◆坂本隆明(三光建設㈱、潮来支部)
- ◆長南一夫(北都建設工業㈱、土浦支部)
- ◆橋本政美(㈱新井建設工業、境支部)
- ◆木村利夫 (斉藤工事㈱、境支部)

#### 全国建設業協会会長表彰

#### 【第2条第3号】

◆白田唯雄(白田工建株)代表取締役、筑西支部)

#### 【第2条第4号】

- ◆千葉和男 (東水建設㈱代表取締役、常陸大宮支部)
- ◆益子正義(何)益子代表取締役、大子支部)
- ◆山本淳一(東海建設㈱代表取締役、高萩支部)
- ◆山岡昭雄(小若建設㈱取締役、潮来支部)
- ◆松浦一久(松浦建設㈱代表取締役、竜ヶ崎支部)
- ◆山本正一 (株)山庄工業代表取締役、常総支部)
- ◆初沢真一(初沢建設㈱代表取締役、常総支部)

#### 【第2条第7号】

◆方波見昌子(県建設業協会潮来支部職員、潮来支部)

#### 【第4条第1号】

- ◆侑石井建設(太田支部)
- ◆㈱有路工務店(常陸大宮支部)
- ◆鬼澤建設㈱(鉾田支部)
- ◆㈱姥貝組(潮来支部)
- ◆池田技建工業㈱(土浦支部)
- ◆(株)菊池工業 (境支部)

#### 【第4条第4号】

◆日晃茨城計測㈱(高萩支部)

#### 【第5条】

- ◆岡田豊 (株)鈴木良工務店、水戸支部)
- ◆長谷川治(菅原建設㈱、水戸支部)
- ◆谷津修一(株木建設㈱、水戸支部)
- ◆高岡藤夫 (珂北開発㈱、太田支部)
- ◆檜山正義 (㈱小林工務店、常陸大宮支部)
- ◆桜井正明 (株)大藤組、大子支部)
- ◆菅野隆雄 (㈱)秋山工務店、高萩支部)
- ◆坂本隆明(三光建設㈱、潮来支部)
- ◆長南一夫(北都建設工業㈱、土浦支部)
- ◆橋本政美 (㈱新井建設工業、境支部)
- ◆木村利夫(斉藤工事㈱、境支部)

#### 建設業福祉共済団理事長表彰

- ◆小沢勲(県建設業協会理事)
- ◆小林満 (県建設業協会監事)
- ◆関和郎 (県建設業協会監事)

本会の常設4委員会の令和4年度の正副委員長が決まりました。以下の各氏です(敬称略)。

#### 【経営企画委員会】

- ◆委員長=鶴田哲男(常陸大宮支部)
- ◆副委員長=藤田強(大子支部)、菊地和幸(境支部)

#### 【土木委員会】

- ◆委員長=梅原基弘(太田支部)
- ◆副委員長=田口恵一郎(水戸支部)、新井紀雄(常 総支部)

#### 【建築委員会】

- ◆委員長=沢畑正剛(高萩支部)
- ◆副委員長=松浦一久 (竜ヶ崎支部)、森貴敬 (潮 来支部)、鈴木勝彦(水戸支部)

#### 【人財開発委員会】

- ◆委員長=高橋修一(鉾田支部)
- ◆副委員長=柳瀬香織(大子支部)、松﨑陽樹(潮来支部)

### 円滑な施工確保へ関東整備局と懇談会

公共工事の円滑な施工確保に向けて、本会の正 副会長と国土交通省関東地方整備局の幹部との懇 談会が6月3日、リモート形式で行われました。

懇談会では関東整備局から予算の執行状況、賃上げ実施企業に対する総合評価方式での加点措置、建設キャリアアップシステム(CCUS)や遠隔臨場の取り組み、重点的安全対策などの説明があり、意見を交換しました。

関東整備局の若林伸幸局長は「担い手の確保、働き方改革、生産性の向上などを踏まえて、施工体制の確保に留意しながら計画的な発注に努めていきたい。忌憚(きたん)のない意見をいただきたい」とあいさつ。



本会の石津健光会長は、担い手の確保・育成や 処遇改善、景気悪化に伴う経営環境の厳しさなど を踏まえ、「協会では、防災・減災、国土強靱化の 推進のため、公共工事の円滑な施工確保に万全を 期してまいりたい。引き続きご指導・ご配慮をお願 い申し上げる」とあいさつしました。

### 建設産業の再生を』足立敏之参議院議員が国政報告会

足立敏之参議院議員による国政報告会が6月8日、水戸市のホテル・ザ・ウエストヒルズ水戸と日立市のホテル天地閣で開かれました。本会会員などが参集し、足立議員は「建設産業の再生なくして、日本の再生なし」と訴えました。

足立議員は「日本を元気にする四つの提言」(脆弱な国土を建て直す。貧弱なインフラを建て直す。必要な公共投資を確保する。建設産業をさらに再生する)を強調。

また建設産業は「量の確保」と「質の確保」が 課題であり、公共投資額については、公共事業予 算を確保し民間投資を刺激して経済を回復させ ることが重要と強調しました。

質については、建設産業の新3K(給料が良い、 休暇が取れる、希望が持てる)を進めることが必 要と力説しました。

足立議員は今夏の参議院選挙で建設・住宅産業



足立議員は建設産業再生を訴えました

代表として2期目を目指し出馬する予定です。

国政報告会では本会の石津健光会長が「地方建 設業の生の声を国政へ届けていただきたい」と期 待を寄せましたほか、参議院議員選挙茨城県選挙 区から自由民主党公認候補として出馬予定の加 藤明良氏があいさつしました。

### 保険や融資事業推進

### 県建設業協同組合が総代会

県建設業協同組合(石津健光理事長)の令和4年度(第52期)通常総代会が5月27日、水戸市の茨城県建設技術研修センターで開かれ、令和4年度の事業計画などが承認されました。令和4年度も共済保険事業や融資事業を推進し、組合員の経営安定に努めます。役員改選では石津理事長の再任が承認されました。

あいさつで石津理事長は原材料価格の上昇、人 材の確保・育成、働き方改革などの課題を指摘。 「組合員の円滑な事業継続のため、共済保険事業 や融資事業に取り組んでいく」と述べました。

議事では令和4年度事業計画などを承認。令和4年度も共済保険事業(生命共済制度・総合補償制度・損害保険制度)、県建設業振興資金事業(工事代金立替制度)、地域建設業経営強化融資事業



を推進します。

また定款の一部改正も承認。総代数を地域ごとの構成比率に改めました。

役員改選では理事31人、監事3人を選任。総会後の理事会で理事長などを選出しました。理事会ではヤシマ建設㈱(吉田雅幸代表、土浦市)、 ㈱野口組(野口惠夫代表、坂東市)の新規入会も承認しました。

### 安全衛生意識の向上を

建災防県支部が総会



建設業労働災害防止協会茨城県支部(石津健光 支部長)は5月26日、令和4年度の定時総会を 水戸市の茨城県建設技術研修センターで開催し、 令和4年度事業計画などが承認されました。令和 4年度は、新規の建築物石綿含有建材調査者講習 を含めた安全衛生教育活動、安全パトロール、労 働災害防止大会の開催などで安全衛生水準を向 上させます。任期満了に伴う役員改選では石津支 部長のもと新たな理事、幹事が決まりました。

### 建設フェスタ開催へ期待

#### 建設未来協議会が総会

本会の建設未来協議会 (鈴木達二会長)の第30 回定時総会が5月20日、 水戸市のホテル・ザ・ウ エストヒルズ水戸で開かれ、令和4年度の事業計 画案などを可決しました。 令和4年度は2年連続で



鈴木会長

中止となった建設フェスタの開催を盛り込んでいます。役員改選では鈴木会長らの続投を決定しました。

あいさつで鈴木会長は「会の目的に向かって一丸となって活動し、地域の守り手としての役割を持続的に果たす地域建設業の未来に、少しでも貢献したい」と述べました。来賓として協会本部の石津健光会長、茨城県土木部の田村央部長が祝辞を披露し、同会の発展に期待を寄せました。

### A田支部 D X 活用へ 活動報告 I-C T 体験会



太田支部(瀬谷實支部長)は5月11日、茨城 県常陸太田工事事務所と建設現場の安全管理講 習および小規模現場ICT体験会を開催。安全施 工を再確認しましたほか、3次元設計データの作 成やICT機器「杭ナビ」を使用した測量・施工 を体験しました。あいさつで梅原基弘副支部長は 「小規模現場でのICT施工などインフラDXの 波に追随していただきたい」と話しました。

### 境支部 CCUS 活動報告 勉強会を開催



境支部(新井孝支部長)は5月20日、建設キャリアアップシステム(CCUS)勉強会を支部会館で開催。茨城県の動向やシステムの概要などを学びました。新井支部長は今後の勉強会などの予定を紹介しながら「4月からキャリアアップシステム活用工事の試行が始まっている。勉強し、取り組んでほしい」とあいさつしました。

#### 大子支部 特定外来生物 活動報告 駆除で奉催作業



大藤博)は、の号大で118号大で生物により、の号大で生物により、の号大で生物に対している。

オオキンケイギクの駆除を行う奉仕作業を実施しました。大藤支部長は「ことしで駆除作業は8回目。ここ数年繁殖は少なくなっている。当初は720kgも駆除をしていたが、今回は350kgと、根気よく続けた効果が現れている。もう少し継続していきたい」と意気込みを語りました。

## <sub>境支部</sub> 46人が 活動報告 献血に協力



境支部(新井孝支部長)は6月1日、地域貢献活動の一環として献血活動を行いました。境支部会館の駐車場に献血バスが待機し、46人が駆け付け、協力しました。境支部の献血活動は昨年に続いて2回目。新井支部長は献血の協力者に感謝を表すとともに「地域貢献活動として今後も継続していきたい」と話しています。

### 1級土木施工管理技士

#### 第一次検定へ対策講座



本会は茨城県土木施工管理技士会、経済調査会との共催で、1級土木施工管理技士の第一次検定対策講座を6月2日と3日、水戸市の県建設技術研修センターで開催しました。参加した技術者は出題傾向や対策などを学びました。

講師は徳倉建設㈱の取締役執行役員技術本部長 (坂田建設㈱技術顧問)の鈴木正司氏。

講座では過去10年間の出題傾向や試験日までの勉強法を解説。さらに出題傾向を基に出題確率が高い分野について、必須問題と選択問題の攻略法を説明しました。

## CCUSモデル工は特記仕様書明示

#### 国交省直轄工事

国土交通省は、直轄工事における建設キャリアアップシステム(CCUS)の活用を促進するため、CCUS義務化モデル工事と活用推奨モデル工事を発注していますが、本年7月1日以降に入札公告等を行う案件から対象工事であることを特記仕様書に明示することになりました。

また義務化モデル工事および活用推奨モデル工事で、受注者がモデル工事に取り組む場合の積算方法を通知しました。カードリーダーの設置費用と現場利用料については、精算変更時に支出実績に基づき現場管理費として計上することになります。また、これらの費用は一般管理費等率の対象外です。

### 県内に優先的発注を

#### 県土木部が国へ要望



田村土木部長(左)が日下部所長(右)に要望書を手渡しました

茨城県土木部は5月24日、国土交通省常陸河 川国道事務所に対して「県内建設業者等の受注機 会の確保等」の要望書を提出しました。

田村央土木部長は「直轄工事における県内業者の受注機会の確保など、ご配慮をいただければ」と要請。日下部隆昭所長は「地元建設業は地域の安心安全を支える必要不可欠な存在である。引き続き県と連携し、受注機会の確保などを推進する」と答えました。

要望では①県内に本店を有する建設業者への優先的発注②自治体実績評価型や地域密着工事型の積極的な活用③企業の信頼性社会性項目の高配点化④大規模災害からの復旧・復興工事における復旧・復興JVの導入-などを求めています。

### 会員の動向

#### 〈代表者変更〉

▽水戸支部

常北建設工業(株) 松﨑 智 **→ 松﨑 香代子** ▽大子支部

(有)金沢建設 金沢 春寿 → 金沢 春美